

## ふるさと発見広瀬井路

宇佐市立西馬城小学校 田中 栄一

### 1 特徴

平成17年度大分県教育センターにおいて1年研修生として1年間研究を行い、大分県宇佐市の水田を潤す広瀬井路の開発の学習をするために作成した。

子どもたちに、ソフトウェア上で広瀬井路の取水口から順にたどらせ、合成した3D画像を使用し、その中で当時と現在の様子を対比させながら、子どもたちにイメージさせる。見学が不可能な場所、橋やトンネルの内部、岩盤の固い部分や軟弱な部分といった見えない部分をみせることにより井路全体のイメージをとらえさせ、工事がいかに大変だったか考えさせる。また、昔のトンネル工事の様子も再現して見せる。そうすることにより子どもたちに現在の自分たちの暮らしが井路作成にたずさわった先人の働き・苦労・努力によって成り立っていることを理解させることをねらいとした。

### 2 内容

#### ①空から見てみよう

地図や写真を中心とした構成にした。データベース的な内容を多く含んでおり、広瀬井路のいろいろな地点の情報をつかむ。

#### ②広瀬井路のなりたち

文章による解説が中心であり、広瀬井路完成までの歴史を学習する。

#### ③上流から順に歩こう

動画を中心とし、広瀬井路を仮想的にたどることにより、井路全体のイメージをつかむ。

#### ④もっとくわしく見てみよう

見えない部分を見たり、当時の様子などを再現して見たりすることを中心に構成した。クリックやドラッグなどの操作により、難所の詳細や当時の工事の様子などをつかむ。

#### ⑤南一郎平ってどんな人

広瀬井路完成に大きな役割を果たした南一郎平のことを中心に構成した。井路工事の金銭面での苦労に



せまる。

#### ⑥クイズにちょうせん

広瀬井路のことを再度ふり返る。

### 3 実践結果・内容

授業での使用例としては、広瀬井路が完成までに長い年月を要した理由を、本ソフトを使用して難所などを詳しく見せたり、難所の内部構造など見えない部分を見せたりしながら考えさせた。それにより、井路の完成には南一郎平たち先人の血のにじむような苦労があったことを理解させると共に、郷土のために身を投げ打って尽くした南一郎平の心情を考えさせ、先人の働きやその苦労や困難などを広瀬井路全体像と共に子どもたちに理解させるという目標において、一定の成果をあげることができたと考える。そして今後、子どもたちが自分たちの地域をよりよくしていこうとする学習活動へと発展させていくことができると考える。また、実際に現地を見学することや実物をさわること、人の話を聞くなどの学習活動に、コンピュータを活用した学習活動を組み合わせたことは、子どもたちの理解を深めるのに有効であった。